

東北アジア連絡会（総評会館5F501号 2006.24 PM6:30～）

## 日朝交渉をめぐる動き

朝鮮総聯中央本部参事 金 明守

はじめに

朝・日政府間会談（2月4日～8日 北京）

- 2002年10月（クアラルンプール）以来3年3か月ぶり。昨年12月の副局長級接触の合意に沿って 過去の清算問題、安全保障問題、拉致問題を含む懸案問題を議題
- 朝鮮側代表団：宋日昊・外務省朝・日会談担当大使、日本側代表団：原口幸市・外務省日朝国交正常化交渉担当大使
- 4日 - 全体会議 5日・7日午後 - 拉致問題を含めた懸案問題に関する協議 6日 - 過去の清算に関する協議 7日午前 - ミサイルなどの安全保障問題に関する協議 8日 - 全体会議 会談継続を確認、次回の日程は外交ルートを通じて調整

静かな雰囲気

背景 - 6者共同声明（2005.9.19）、金正日総書記訪中（2006.1）  
アジアと朝鮮・日本

「第17回北東アジア協力対話」（4月9日～13日 東京）＝「非公式6者協議」

- 朝鮮から金桂冠外務次官、韓成烈国連次席大使ら9名。中国・武大偉次官、韓国・千英宇本部長、日本・佐々江賢一郎局長、露・、米・ヒル次官補 \*IGCC リーサーチ・ディレクターのスーザン・シャーク教授（元米国務副次官補）

異様な雰囲気

「主役」の朝米会談は不発

米日韓で強硬派 vs 穏健派の葛藤が激化 / 内政絡みも？

いくつかの動き

- 「竹島」（独島）の領有権問題
- 「圧力」「法の厳格適用」による朝鮮総聯・在日朝鮮人への差別・規制
  - \* 2月2日、福岡高裁、「減免は違法」判決。15日、熊本市は最高裁に上告
  - \* 3月23日、大阪府商工会等を強制捜索。4月18日、押収処分取消しを求める準抗告申立書を大阪地裁に
- 共同通信社・加盟新聞社代表団の訪朝（4月）

終わりに